



1. 令和4年度推薦の結果について

令和4年度推薦に係る審議会が9月20日にJAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 会議室で開催された。審議会での推薦による昇段・昇格は下記のとおり。

【称号の部】

範士の部 4名

- 教士八段 佐竹 明美(北海道)
- 〃 荒川 博行(〃)
- 〃 増渕 敦人(栃 木)
- 〃 小林 憲二(新 潟)

教士の部 10名

- 錬士六段 平田 正治(岩 手)
- 〃 柏瀬さち子(群 馬)
- 〃 青木 五夫(〃)
- 〃 稲見美枝子(埼 玉)
- 〃 小石 久枝(〃)
- 〃 小川 幸一(岐 阜)
- 〃 三木 信高(大 阪)
- 〃 森山 浩(福 岡)
- 〃 緒方 晶(熊 本)
- 〃 俣島 努(〃)

錬士の部 7名

- 五 段 熊田 弓子(岩 手)
- 〃 黒田 洋人(宮 城)
- 〃 岡本ケイ子(秋 田)
- 〃 中村 義行(千 葉)
- 〃 久保 正治(長 野)
- 〃 上田 良成(石 川)
- 〃 仁木 慎一(岡 山)

【段位の部】

九段の部 2名

- 範士八段 宇佐美義光(愛 知)
- 〃 尾方 悦子(熊 本)

八段の部 2名

- 教士七段 明間 勲(茨 城)
- 〃 原 幸男(神奈川)

七段の部 6名

- 教士六段 佐藤 好子(栃 木)
- 〃 加藤 薫(東 京)
- 〃 山本 哲雄(新 潟)
- 〃 工藤 孝子(熊 本)
- 〃 熊谷 敬造(大 分)
- 〃 朝比奈紀行(宮 崎)

六段の部 3名

- 錬士五段 岡光 典子(広 島)
- 〃 宮脇チエ子(〃)
- 〃 大賀 和徳(宮 崎)

五段の部 1名

- 四 段 中村 裕行(神奈川)

2. 令和4年度理事会・評議員会報告

※月刊「弓道」抜粋

令和4年度第1回理事会を令和4年6月1日、定時評議員会を6月22日にそれぞれ JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE において開催(一部はオンラインで参加)、令和3年度事業報告(案)、決算報告(案)等の議案について決議した。

令和4年度第1回理事会

【決議事項】

1. 議案

第1号 令和3年度事業報告(案)について

令和3年度事業報告書(案)及び令和3年度事業報告附属明細書(案)に基づき事業の報告を行った。事業の概要として、令和3年度の総括を4点説明した。

- ・コロナ禍での感染防止対策を講じ、行事計画に基づき、講習会を除く弓道事業を実施することができたこと。
- ・大会については、国民体育大会、全日本勤労者選手権大会、及び全日本教職員弓道選手権大会を除き、感染防止対策を講じた上で開催したこと。また、全日本弓道選手権大会をはじめ、大会のYouTube 配信を行ったこと。
- ・審査会については、内閣府からの指摘事項であった審査委員と講師の兼務禁止に対応した初年度であった。前年度に続き、三段までのビデオ審査会を継続して実施した。
- ・中止とした講習会に代え、講習会等の関係資料のデータ配布を行い、学びの提供を行った。また、庶務の概要として地連別登録人口における一般男女の比率が中高大学生と比較が少ない点、称号者数と特別賛助会員の加入状況、及び弓道誌の発行部数について、それぞれの数字に基づき説明した。

本議案に関し、全会一致で可決。

第2号 令和3年度決算報告(案)について

令和3年度決算報告書(案)及び令和3年度事業・財務報告に基づき説明。令和3年度財務は収支相償をはじめとする公益法人・財務基準に関し、①公益目的事業比率、②収支相償、③遊休財産保有制限の何れについても適合した。決算状況は、正味財産期末残高が384,173千円で、前年比11,578千円の増加となった。一般正味財産増減における経常増減額は、経常収益が345,203千円、経常費用が333,587千円だった。監事から、監査報告書に基づき監査意見が述べられた。

本議案に関し、全会一致で可決。

第3号 定時評議員会の開催について

令和4年度定時評議員会の開催について下記のとおり実施する。

日時 令和4年6月22日(水)14時～

場所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE

議題 令和3年度事業報告(案)について

令和3年度決算報告(案)について

本議案に関し、全会一致で可決。

2. 報告事項

(1) 地方審査会・連合審査会の会計処理について
審査事業に関する収入について、令和4年度より全ての収入が全日本弓道連盟に一旦納入され、そこから業務委託料として地連に戻すという仕組みへと変更することが報告された。

(2) 中期計画に関する経過報告について

中長期基本計画策定に向けて、担当する委員会で検討している内容が報告された。

(3) 第73回全日本弓道大会の終了について

5月2日・3日に開催された大会について報告された。

(4) 地連監査について

各地連に、公益目的事業である審査事業収入も含め、適正な会計処理・税務処置の徹底を求めるため、地連の監査を実施したいこと、また監査にあたっては税理士などの専門家にも協力いただき、数人程度のチームの結成することも検討していることが報告された。

(5) スポーツ団体ガバナンスコード・適合性審査への対応について

スポーツ団体ガバナンスコード・適合性審査が本年7月に予定されている事ならびにその対応について報告された。

令和4年度定時評議員会

6月22日【決議事項】

第1号議案 令和2年度事業報告(案)について

第2号議案 令和2年度決算報告(案)について

いずれも全会一致で可決。

3. 令和4年度4月～6月の大会について

※いずれも月刊「弓道」抜粋

(1) 第73回全日本弓道大会

全日本弓道連盟主催の第73回全日本弓道大会が、5月2日、3日の両日、京都府京都市の京都市勧業館(みやこめッセ)で開かれた。

新型コロナウイルス感染症の影響により、一昨年度(第71回大会)は中止、昨年度(第72回大会)は通信制の大会としての実施となっており、京都に参集しての開催は3年ぶりとなった。

今大会も新型コロナウイルス感染症の影響から、参加者が例年より減少し、それに伴い射場数も5射場から4射場へ変更して実施された。

とはいえ、久々の全国大会の開催となり、全国の弓友との再会を喜ぶ姿があちらこちらで見受けられる大会となった。

<入賞者一覧>

- 5月2日 有段者の部
- 優勝 山口 亮二 五段 奈良県
- 2位 前山 晃司 五段 三重県
- 3位 和田 太一 四段 三重県
- 4位 田中 文裕 五段 福井県
- 5位 大石 幸司 五段 鳥取県

- 5月3日 錬士の部
- 優勝 吉田 志 錬士六段 大阪府
- 2位 溝尻 清敬 錬士六段 長崎県
- 3位 坂田 久治 錬士五段 京都府
- 4位 伊藤 伸男 錬士六段 愛知県
- 5位 花井 聡 錬士六段 愛知県

- 5月3日 教士の部
- 優勝 櫻田 紀行 教士七段 香川県
- 2位 野村 豊司 教士六段 東京都
- 3位 千田 寿男 教士七段 京都府
- 4位 鹿野 信恵 教士七段 埼玉県
- 5位 山崎 充夫 教士七段 東京都

(2)第69回全日本勤労者弓道選手権大会

全日本弓道連盟主催の第69回全日本勤労者弓道選手権大会が、6月11日、12日の両日、東京都渋谷区の明治神宮武道場至誠館弓道場ならびに全日本弓道連盟中央道場で開かれた。

新型コロナウイルス感染症の影響により、一昨年度(第67回大会)と昨年度(第68回大会)は中止となっており、開催は3年ぶりとなった。

また、今大会は例年の国民体育大会のリハーサル大会としての実施ではなく、本連盟単独主催の開催となった。新型コロナウイルス感染症の対策の一環として控室の密を避けるため、予選を午前と午後の入れ替え2班体制とすることや、決勝トーナメント進出のための同中競射を翌日にするなど、一部大会の実施方法を変更した。

なお、全日本弓道大会に引き続き、有観客での開催となり、応援の拍手が鳴り響くなど、通常の

大会に近い風景が見られた。久しぶりの全国大会の団体戦となったが、決勝トーナメント進出の為の同中競射や決勝トーナメントでは高的中が続き、天候に恵まれたこともあり、盛り上がりを見せた大会となった。

<入賞一覧>

- 優勝 タイヘイ 千葉県 初優勝
- 2位 ホンダ埼玉A 埼玉県
- 3位 綾羽 滋賀県
- 3位 岐阜県教職員 岐阜県

(3)第34回全国大学弓道選抜大会

全日本学生弓道連盟ならびに全日本弓道連盟両主催の第34回全国大学弓道選抜大会が東京都・全日本弓道連盟中央道場にて開催された。

全国からブロック代表校が参集して予選から実施するという形式は3年ぶり。連日の猛暑の中、全国から選抜された41校が6月25日は男子の部、26日は女子の部と分かれ、それぞれ1日で予選から決勝まで進めた。結果は下記のとおり。

なお、本大会から女子の部が3人立から4人立に変更となった。これは全日本学生弓道連盟からの要望によるもので、多くの選手に全国大会出場機会を提供することにより、選手の競技力向上ならびに意識の向上を図り、大会の活性化を一層推進することを目的としている。

<入賞一覧>

- | | 男子の部 | 女子の部 |
|-----|----------------------|---------------|
| 優勝 | 桜美林大学
(17大会ぶり2回目) | 中央大学
(初優勝) |
| 第2位 | 法政大学 | 関西大学 |
| 第3位 | 筑波大学 | 大阪経済大学 |

★会報の閲覧は、下記URLにてメールアドレス・お名前・会員IDを登録(無料)していただくと、会員専用閲覧ページでご覧いただくことができます。新規会報掲載のたびにメールマガジンにてお知らせ致しますのでご登録ください。

https://www.kyudo.jp/member_materials/kaihou_mail.html

右記QRコードからも、アクセスしてご登録いただくことができますのでご利用ください。

